

生活



それぞれが自分の一人旅をプランニング

海外を一人で旅したいが不安、どこへ行くか迷っているなど、一人旅に思いを寄せる人たちが、「ひとりで旅のつくり方講座(海外編)」(主催・自分と出会う旅工房)に参加し、旅のスペシャリストから学び、自分だけの旅をプランニングした。

講座は、同工房代表の秋山友志さん(ごさ)が、一人旅の魅力を多くの人に知ってもらいたいと、旅行ライターなどを講師に招き一泊二日の合宿形式で開催した。秋山さん自身、学生時代に自転車で日本

自分成長させる一人旅

プランの立て方指導

海外治安の調査法や宗教上の注意も学ぶ

一周、アメリカ西部の国立公園巡りをし、自分を成長させる一人旅をした。講師で「1日1千円で遊べる南の島」(双葉社)などの著者林和代さん(ごさ)は、「二人の良さは行動の自由。好きな時に寝て、動きたい時に動く、人と出会うチャンスも多くなる」。アメリカの国立公園「ヨセミテ」に魅せられ十三回も足を運んでいる西村仁志さん(ごさ)は、「行くたびに異なっ

たヨセミテがある。また出合っていない姿を見にこれからも行く。その場で自己決定できるのが一人の良さ」と語る。

参加したのは七人。旅への思いを語り合った後、企画書の書き方や現地の治安の調べ方、宗教上の注意点などを学び、個人作業に入った。

「人生の折り返し地点。条件を全部取っ払い、行きたいところに行き、いろんな価値観に触れたら自分が最終的にどう感じ

るか試してみたい」と村上孝さん(ごさ)。会社を辞め、六月から半年くらいモンゴル・インド・アフリカ・南米など全世界を旅する予定だ。

そのほか、ガーデニング関係に携わる館野晶子さん(ごさ)は、「大木に出合いたい」と旅を企画。ホワイトマウンテン国立公園の「プリスルコーンバイン」(世界最古の巨樹)などを直接見て、触

ができるのかとあらためてろう」。米国人のチェスの

り、自然を体感する。一人旅ほど、事前の情報収集や事後報告には仲間を多く必要とすることになったと受講者たちは語る。

花のいるいる

全田初代

甘い香りの白い花が一斉に咲いた。まは、雪景色のようです。中国では古くから梨雪などと呼んでこの花を愛しむ風習があります。唐の詩人白樂天が長恨歌で、楊

白い花が雪景色のよう



撮影・金田洋一郎 貴妃の

「白い」の花がみにおもしろい。成分で、しみやくばかすを抑える。ル酸はサトウキビの実、葉などのフデ古くなった角質をやすくする。

あすの運勢

易八大

5月15日 (土曜日)

生まれ月による「五行易判断」 ◎最良 ○良 △普通 ▽注意	吉数	吉色	方位	健康	金銭	異性
1月 少々しんどいが一歩一歩急がず、休まずに	9	黒	北	▽	△	▽
2月 何げない雑談から新発想が。勇気りんりん	10	紫	北西	○	△	△
3月 落ち着かぬ日。人と和して平穏を心掛けて	1	青	東北	○	△	▽
4月 運氣乱調気味。強引に出ると諸事ぶち壊し	8	白	西	▽	△	△
5月 遊びも仕事と同様計画きちんと立ててから	7	銀	西南	○	△	△
6月 チャンス到来。流れのまま自然のまままで吉	2	緑	東	○	◎	○
7月 運氣活発だが私事に注意。家庭内の和大切	3	朱	南東	○	○	△
8月 損得考えず、思いやる優しい心が福運招来	6	黄	北東	◎	○	○
9月 雑気に出ず言葉も丁寧に。万事控えて安泰	4	赤	南	△	▽	△
10月 心許す友との語り合いに喜び。のんびりで吉	8	茶	西	△	▽	○
11月 意識的にゆったりして心身のリフレッシュ	10	紫	北西	▽	○	△

っている「東京・千駄ヶ谷の将棋会館